

# 安楽だより



志布志市立  
安楽小学校  
第304号



発行責任者：校長 横峯 健  
発行年月日：令和3年7月16日

## 充実した夏休みに～様々な体験活動を通して～

校長 横峯 健



新一年生や転入生を迎えスタートした一学期もあとわずかとなりました。学校行事もコロナ禍で制限や変更しながらでしたが、実施することができました。保護者、地域の皆様の御理解・御協力のおかげです。本当にありがとうございました。

もうすぐ子供たちが楽しみにしている夏休みがやって来ます。大きなケガや事故等なく、楽しく充実した休みを過ごしてほしいです。そのためには規則正しい生活が大切です。計画をしっかり立てて、有意義な夏休みにしてください。

この夏休みを充実させるために、夏休みにしかできない様々な体験をしてもらえたらと思います。子供たちは、様々な体験活動を通して、見る(視覚)、聞く(聴覚)、味わう(味覚)、嗅ぐ(嗅覚)、触れる(触覚)といったいろいろな感覚を働かせて、あるいは組み合わせ、外界の事物や事象から学んでいます。しかし、直接体験の減少や偏りにより、子供の成長にとって負の影響を及ぼしていることが懸念され、多様な体験活動の充実を図る必要性が指摘されています。

「青少年の体験活動等に関する実態調査」について、国立青少年教育振興機構が次のように報告しています。(平成28年度調査)

- ① 日頃から「早寝早起き朝ごはん」を行っている子供、自然体験や生活体験、お手伝いを多く行っている子供は、自律性、積極性、協調性が身についている傾向がある。(※自律＝自分自身で立てた規範に従って行動すること)
- ② 自律性、協調性、積極性が身につけている子供ほど、自己肯定感が高く、心身の疲労感を感じることが少ない傾向にある。
- ③ 自立的行動習慣が身に付いている子供や自己肯定感が高い子供は増加傾向にある。(※自立＝他の従属から離れて独り立ちすること)

コロナ禍で、屋外の密集しないアウトドアがブームになっていますが、決して遠出して海や山に行くことだけが体験活動ではありません。家から夜空を見上げて星の観察や、周りの草花や昆虫の観察、お手伝い等も立派な体験です。おうちの人と一緒にのんびり過ごした時間も結構、子供の心に残るものです。

## 学校閉庁日の設定について

志布志市では、全小・中学校において、夏季休業中に「学校閉庁日」を設定しております。学校職員の健康の保持増進、心身のリフレッシュ等を目的に、対外業務がほとんどないお盆の時期に学校職員が一斉に休暇等を取り、業務を休止する日となります。8月11日(水)～13日(金)の3日間を設定します。皆様には、御不便をおかけしますが、何卒、御理解と御協力をお願い申し上げます。

### 《7月の主な行事予定》

19日(月)～25日(日) 親子読書週間  
20日(火) 1学期終業式  
21日(水), 26日(月)～28日(水)  
夏休み教育相談

### 《8月の主な行事予定》

2日(月) 出校日  
20日(金) 出校日  
22日(日) 第2回愛校奉仕作業



### 《9月の主な行事予定》

1日(水) 始業式  
6日(月) 特別校時, 委員会活動  
代表・児童保健委員会  
8日(水)～11日(土)  
PTA 生活指導部見守り運動  
10日(金) 授業参観(道徳), 学級 PTA  
家庭教育学級  
11日(土) 土曜授業  
13日(月) 特別校時, クラブ活動  
14日(火) 読み聞かせ  
16日(木) 特別校時, 楠の子タイム  
24日(金) 運動会係打合せ会  
27日(月) 特別校時, クラブ活動  
27日(月)～10/1(金) 集金週間  
29日(水) 運動会予行  
30日(木) 運動会準備

## 水泳学習発表会

7月1日(水)・2日(木)に、水泳学習発表会がありました。あいにくの天候ではありましたが、多くの保護者に見守られながら、子供たちは、1学期の水泳学習の成果を発揮することができました。ちなみに写真に写っている4年生。足をつかずに25m泳げるようになった児童が、3名から10名に増えました。これから、もっともっと泳げるようになるといいですね。



## 『セカンドブック贈呈式』



1年生の子供たちに、志布志市からセカンドブックが届きました。3か月検診時にももらったファーストブック、そして今回のセカンドブックと素敵な本のプレゼントです。多くの本と出会い、本が好きな子供たちに育ててほしいものです。

## 不審者対応避難訓練

6月23日(水)に、不審者が学校に侵入したときの避難の訓練と登下校時に不審者に声をかけられた時の対応の訓練をしました。志布志警察署、子ども110番の店の方の御協力のもと、子供たちは、危険から身を守る方法を学ぶことができました。テレビや新聞からは、連日のように子供たちが被害となる事件、事故のニュースが流れてきます。当然、ニュースの中だけの話ではなく、安楽で起こってもおかしくありません。「自分の命は自分で守る」ことができるように、学校でも指導していきます。



安楽郵便局長の川上さんは、子ども110番の家として、最後の不審者対応避難訓練となりました。長い間、ありがとうございました。